

# 泌尿器科専攻医研修カリキュラム

## 1 研修目標

- ・ 患者、家族との信頼関係が築ける医師となること
- ・ 泌尿器科領域（腎不全も含む）の疾患の診断、治療を適切に行うことができる能力をつけること
- ・ 日本泌尿器科学会専門医、日本透析医学会認定医になるために必要な知識と技能を身につけること
- ・ 同僚、他科の医師および他職種とのコミュニケーションをはかり、円滑なチーム医療を実践できること

## 2 概要

2014年4月現在

スタッフ 8名（内1名は県立南宇和病院へ出向中） 専攻医 2名

## 3 当科の特色

当科の特色としては、特に腎不全医療と鏡視下手術の症例数が多いことがあげられる。腎不全医療については、年間新規透析導入者数は約100例、年間腎移植数は15～20例あり中国四国地方では有数である。

日本泌尿器科学会の定める施設認定のための標準手術は年間500件程度あり、泌尿器科鏡視下手術については、年間120-130例である。2012年11月からは愛媛県下で最初にロボット支援手術を導入し年間60例以上を行っている。愛媛県内外の他施設に対しても鏡視下手術の技術指導を行っている。

その他では、浸潤性膀胱癌に対する膀胱全摘術が年間約10例、ESWLが年間約150例、急性血液浄化療法（CHF、CHDF等）が年間150例前後あり、泌尿器科および腎不全関連の症例数は全国的にも有数である。

## 4 研修内容

### 1) 1年次：

- (1) 泌尿器科の基本技術を習得し、尿路生殖器の理学所見をとることができる。
- (2) 尿路生殖器の解剖と生理を理解し、画像・検査結果を正確に読み取ることができる。
- (3) 泌尿器科疾患の診断・鑑別ができ、患者の状態に応じた治療計画をたてることができる。
- (4) 内視鏡ならびに手術器具の特性を理解し、使用法が説明できる。

- (5) 指導医のもと経尿道的検査、内シャント造設術その他の小手術に取り込む。
- (6) 指導医、専門医のもと副主治医として病棟患者の診療を行う。
- (7) 指導医、専門医のもと緊急時の尿道カテーテル留置、尿管ステント留置、腎瘻造設ができる。
- (8) 指導医、専門医のもと緊急時の急性血液浄化療法に対処できる。

## 2) 2年次：

- (1) 指導医のもと主治医として病棟患者の診療を行う。
- (2) 指導医のもと鏡視下・ロボット支援手術，膀胱・前立腺の手術に取り組む。
- (3) 指導医のもと術者として経尿道的手術、内シャント造設術その他の小手術ができる。

## 3) 3年次：

- (1) 指導医のもと術者として鏡視下副腎摘除術・腎摘除術、根治的膀胱全摘除術・前立腺全摘除術、腎移植術、ロボット支援手術等ほとんどすべての泌尿器科関連の手術ができる。
- (2) 指導医のもと外来を担当する。(週 1～2 回)

## 4) 3年間を通して：

- (1) 同僚、他科の医師、コメディカルとのコミュニケーションを円滑に行いチーム医療の一員であることが自覚できる。
- (2) 患者の訴えに常に耳を傾け、状態の変化に迅速に対応できる。
- (3) 患者・家族に対し、病状についてやさしい丁寧な言葉で繰り返し説明できる。
- (4) 症例報告、臨床研究を積極的に学会ならびに論文発表できる。
- (5) 2次救急（外科系）の日直、当直が割り当てられるので外科系の一般救急の研修ができる。

## 5 週間スケジュール

	日	月	火	水	木	金	土
午前	回診	透析 回診 手術	透析 回診	透析 回診 手術	透析 回診 手術	透析 回診	透析 回診
午後		手術 夜間透析	検査 ESWL	手術 夜間透析	手術	検査 ESWL 夜間透析	

※夜間透析、土日祝祭日の透析、回診は当番制

毎週月曜 7時30分

病棟カンファレンス、抄読会

毎週水曜 7時30分

外来カンファレンス、症例検討会

第1・第3火曜 16時45分

透析カンファレンス

適宜

学会発表予行

## 6 ローテーション研修

卒後初期研修で十分研修できなかつた一般臨床医としての泌尿器科領域疾患および透析療法を研修するため3~6ヶ月単位での当科のローテーション研修も可能である。その場合はストレート研修の1年次の研修内容に準じて研修を行う。

また、当科で研修期間中は2次救急の日直、当直が割り当てられる。

## 7 専攻医の評価

(A : 目標に到達 B : 目標に近い C : 目標に遠い)

項目	自己評価			指導医評価		
	A	B	C	A	B	C
患者との信頼関係を築ける						
チーム医療ができる						
確定診断への的確な検査計画と検査の遂行ができる						
疾患の病態、手術適応を把握し、説明できる						
手術手技取得に鍛錬している						
術前、術後管理ができる						